

臨時会 11月11日

一括交付金1千130万円が内諾
沖縄振興特別推進交付金を活用した事業が
新たに国から認められました。

※事業費の80%が交付されます。

健康レシピ集を作成

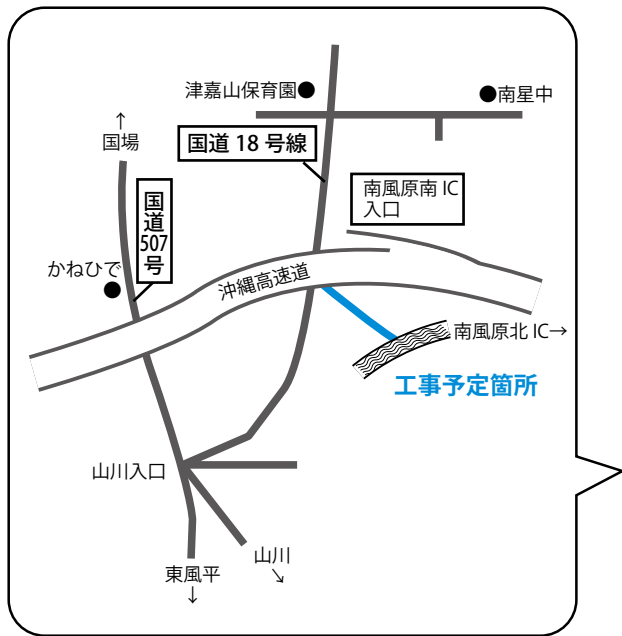
事業費 548万円

生活習慣病の発症や重症化を予防するため、肥満解消レシピを作成します。カレンダー付きレシピ集とし、毎日の生活で利用できるようにします。

農道整備で品質確保

事業費 582万円

津嘉山地内にアスファルト未舗装の農道があります。運搬の際に農作物に傷が付くのを防ぐため舗装し、農作物の品質確保と安定供給を図ります。



農道整備予定箇所

追跡

あの指摘どうなった!?

指摘

基準財政収入額の算定誤りにより、地方交付税が大幅な減となった。その減を補うため、基金（貯金）を崩したことで残額も減る結果となった。
事務処理ミスを防ぐため、業務マニュアルの徹底とチェック体制強化を図ること。

(平成24年9月定例会)

業務執行の見直しや資料管理のチェック体制を再確認しました。また、データ作成を手作業ではなく、システムから抽出集計できるように改修を図りました。

指摘

商工業振興審議会が平成23年度は開かれていない。商工業振興と地域経済発展のため、審議会が開かれることが妥当である。必要な事項を早急に諮問すること。また、審議委員の人は広い視点に立ち選任すること。

(平成24年9月定例会)

平成25年1月に審議会を開催し、10委員を任命しました。委員長に商工会会長の赤嶺和雄氏、副委員長にセゾン社の大城清氏が承認されました。商工業振興の案件審議と情報交換に努めています。

